

第4号様式（要綱第6条関係）

2026（令和8）年度

第1回 藤沢市立村岡小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2026年5月28日（木）10:30～12:30

場 所 村岡小学校 指導室

出席委員	矢田 洋一（会長・むらおか子ども相互支援会議副会長） 佐々木 貴（副会長・村岡小学校校長） 福岡 幸子（村岡地区青少年育成協力会） 大石 孝（村岡地区郷土づくり推進会議、宮前町内会長） 竜田 孝則（弥勒寺町内会長） 山下 隆（むらおか幼稚園園長） 寿徳 彩季（藤沢市社会福祉協議会村岡地区CSW） 渡辺 結花里（藤沢市みらい創造財団キラリン児童クラブ長） 坂本 拓海（藤沢市みらい創造財団コロリン児童クラブ長） 加反 達也（村岡小学校PTA会長） 谷津倉 晋（村岡市民センター長 代理：岡本） 小野寺 草介（村岡小学校教頭） 出席委員12名（欠席0名）
次第	1 開 会 2 議題 （1）学校、児童の様子について（校内巡回） （2）今年度の学校運営等について （3）今年度の取り組みについて （4）給食試食 （5）その他 3 今年度の会議日程（予定）
協議内容	○今年度の学校概要の説明 ○校内巡回 （感想等） ・体育の授業において、先生の前向きな声かけが良かった。声をかけてもらった児童は安心したと思う。 ・高学年の教室が狭く感じた。現代の児童の体格に教室が合っていない。 ・廊下に掲示されている1年生の「はじめてかいた名前」は、1年経ったときに振返ってみると驚くだろう。 ・みんな元気で、元気をもらえる。 ・進んであいさつできる子が多く、気持ちが良い。 ・中学生もよくあいさつできており、小学校の指導が中学校でも生かされている。 ・おはようボランティアの皆さんがよく声をかけてくれていることも関係しているように感じる。 ・各学年に掲示されている絵を見ていると、成長のすさまじさを感じる。教育の成果である。 ○学校教育目標について ・校長より説明

	・今年度の努力点について説明 ・人権意識について、学校運営協議会の充実について ○コミュニティースクールの力を借りてやりたいこと ・授業支援 ・支援級への支援 ・不登校児童への支援 ・安全面での支援 ・通学路の危険箇所について、単独で要望を出しても、なかなか動いてはもらえない。町内会等と連名で出した方が、効果があるのではないかな。地域の方々に気づいたことを教えてもらいながら、子どもたちが安全に登下校できるように見守っていききたい。おはようボランティアさんも少なくなってきた状況で、子どもたちの安全に関心をもってくれる人が増えると良い。 ・防災について。引き取り訓練を毎年行っているが、訓練なので小学校単独で行っている。しかし、実際は幼・小・中など、どういう流れのお迎えの動きになるのかシミュレーションが必要では。 ・何か起きたときの行動を考えておくことはとても重要。特に放課後。学校の校舎は耐震の基準を満たしているの、学校にいるときは学校から出ない方が良い。一方で、地域の人たちも避難してくることが予想される。どう棲み分けるかを考える必要がある。 ・ルール作りは大切。 ・避難訓練は大切。人は体で覚え、訓練したとおりに行動する。 ・市民センターの独自の取り組みとして、ボランティアの人材確保を目指し、募集を行う。初の試みだが、将来的には授業支援等に活用していきたいと考えている。 ○その他：今年度の会議日程（予定） 第2回 7月 8日（水）10：30～（会場：村岡小学校） 第3回 10月 9日（金）10：30～（会場：村岡小学校） 第4回 12月10日（木）10：30～（会場：村岡小学校） 第5回 2月24日（水）10：30～（会場：村岡小学校） ○給食試食
--	--

次回開催日程 2026年7月8日（水）10時30分～
場所 村岡小学校